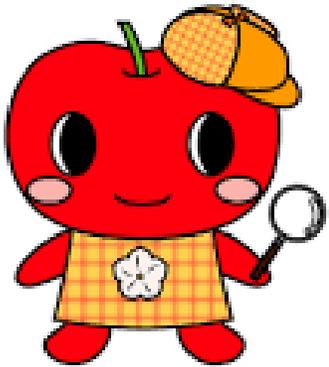


# 豊平区地域ケア推進会議 報告



## ①令和元年第2回 報告

「認知症の理解を深め、対象者の早期発見を目指す」

～見守りツール作成までの経緯と今後の継続的な活用について～

## ②令和2年第1回 報告

全体討議1 自粛生活が高齢者に及ぼした影響について

全体討議2 「地域包括ケアシステムの実現に向けて」

～豊平区の課題を共有する～

# ①令和元年第2回 報告

「認知症の理解を深め、対象者の早期発見を目指す」

～見守りツール作成までの経緯と今後の継続的な活用について～

## 【豊平区の課題】

- ・認知症(疑い含む)で支援が必要な方が多い。

→対象者の主な疾患は、認知症・認知症疑い約7割と多かった。

- ・認知症で困っている人が必ずしも孤立しているとは限らない。

→約7割が家族と同居しているが、重症化してからの相談だった。

→約6割でなんらか診断を受け、定期的に受診しているが、相談や訴えがない。

- ・認知症の相談先がわからない。認知症に対する理解の不足。

→重症化した理由:重症だと認識していなかった、本人の拒否が強く相談できなかった

相談先が分からなかった、思いのほか進行が早かった



# 平成28～29年度 相談先の周知

## 【課題】

地域包括支援センター・介護予防センターの役割が知られていない

### 【取り組み】

相談先を広く普及するため  
チラシとティッシュを作成。



**豊平区にお住まいのみなさん 困っていることはありませんか？**

本人や家族、友人、近所の方など、どなたでも「高齢者」についてなんでも相談できる場所です。  
個人情報を守られますので、心配なことについてご連絡ください。

**例えば…**

- 認知症に関すること**
  - 認知症について知りたい。
  - 最近物忘れが多くて心配！
  - 認知症の予防法はあるの？
  - 認知症の高齢者がいないと家族が捜しているけど、どんな協力ができるだろう？
- 権利を守ること**
  - ご近所の方が、悪質商法にあっている可能性がある…
  - 家の前を通ると怒鳴り声が聞こえる。
- 介護に関すること**
  - 介護保険の利用や費用、介護方法について知りたい。
  - 家族の介護で疲れているので助けてほしい。
- 介護予防に関すること**
  - 元気であるために、運動する機会が欲しい。
  - 近所の人と交流できる場が欲しい。
- 安心して暮らせる地域づくりに関すること**
  - 地域の人と協力して何か役立つことをしたい。
  - 高齢者向けの勉強会をしたいので相談にのってほしい。

相談窓口については裏面をご覧ください ➡

**高齢者のなんでも相談窓口** 受付時間 平日8:45～17:15

1 豊平区第1地域包括支援センター  
豊平区美園12条7丁目7-8 八千代ビル1階 ☎841-4165

2 豊平区第2地域包括支援センター  
豊平区西岡5条12丁目1-2 みどりの丘内 ☎581-3000

3 豊平区第3地域包括支援センター  
豊平区月寒中央通7丁目6-20 JA月寒中央ビル2階 ☎854-7777

4 介護予防センター-中の島  
豊平区中の島1条8丁目3-18 ☎813-3311

5 介護予防センター-美園  
豊平区美園12条7丁目7-8 八千代ビル2階 ☎817-1294

6 介護予防センター-西岡  
豊平区西岡5条12丁目1-2 みどりの丘内 ☎581-3000

7 介護予防センター-東月寒・福住  
豊平区月寒3条18丁目20-48 ☎852-8830

8 介護予防センター-南平岸  
豊平区西岡4条13丁目17-1 ☎584-1325

9 介護予防センター-月寒  
豊平区月寒西2条5丁目1-2 幸楽の里内 ☎857-6110

10 豊平区役所保健福祉課  
豊平区平岸6条10丁目 ☎822-2400

【取り組み】配布・配架について委員に協力依頼。周知活動を行った。

# 平成30年度～令和元年度 見守りツール作成・配布

- 相談先の周知をしているが、認知症支援において、重症化してからの相談ケースが変わらず多い。
- 見守りのポイントや相談の基準について、ツールが必要ではないか。



一部の地区で見守りツールを活用。  
区内で共通のツールを作成・活用することになった。

**\*豊平区で気になるご高齢の方を見かけたら\***

相談者が特定されないよう配慮できます。まずは、お知らせください。家族でも気づかなかったり、相談できずに抱えていたりする場合があります。

<b>豊平区第1地域包括支援センター</b>		【総合相談窓口】 ・消費者被害 ・高齢者虐待 ・介護保険全般  その他にも高齢者やご家族の様々な相談をお受けします。
担当地区 豊平・美園 平岸・中の島	☎841-4165 (美園12条7丁目7-8 八千代ビル1階)	
<b>豊平区第2地域包括支援センター</b>		
担当地区 西岡 東月寒・福住	☎836-6110 (西岡4条3丁目7-5 竹田ビル1階)	その他にも高齢者やご家族の様々な相談をお受けします。
<b>豊平区第3地域包括支援センター</b>		
担当地区 月寒・南平岸	☎854-7777 (月寒中央通7丁目6-20 J.A.月寒中央ビル2階)	不特定地域包括支援センター イメージキャラクター 「ぽんちゃん」

**豊平区 介護予防センター**

介護予防や地域活動に関することや健康・福祉などの相談窓口です。

豊平・美園地区 介護予防センター美園 ☎817-1294	西岡地区 介護予防センター西岡 ☎581-3000	南平岸地区 介護予防センター南平岸 ☎584-1325
中の島・平岸地区 介護予防センター中の島 ☎813-3311	東月寒・福住地区 介護予防センター東月寒・福住 ☎52-8830	月寒地区 介護予防センター月寒 ☎857-6110

**豊平区役所 保健福祉課保健支援係**  
(平岸6条10丁目 豊平区役所3階) ☎822-2461

保健師が高齢者などへの家庭訪問や電話相談を行い、健康面や認知症に関する支援を行います。

**豊平警察署 生活安全課**  
(豊平7条13丁目1-15) ☎813-0110

- 徘徊が心配される高齢者を見かけたとき (どんな様子がお聞きします)
- 家族が徘徊したと思われるとき (ご本人の特徴をお聞きします)

緊急時は迷わず110番へ!

地域の高齢者で、こんな様子が見られるようになったら  
～気づきのポイント～

このような方を見かけたら…

急に怒りっぽくなった、性格が変わった。	家の周囲にゴミが多く、臭いがする。
以前より髪や服装が乱れてきている。	鍵や財布など大事な物をよく探している。
話がかみ合わず同じ話を何度もする。	挨拶をしていたのにしなくなった。
地域の集まりに参加しなくなった。	道に迷い、家に帰れずに困っている。

このような様子を見かけたら…

ごみの分別や出す日を間違える。	点灯消灯がされていない状態が続く。
新聞受けに新聞や郵便物がたまっている。	数日間、カーテンの開け閉めがない。
家の中から怒鳴り声や叫び声が聞こえる。	何日も除雪がされていない。

【発行元】豊平区役所保健福祉課・豊平区地域包括支援センター・豊平区介護予防センター

SAPPORO 2019年 3月発行

02-003-19-333 31-2-277

## 【取り組み】

区地域ケア推進会議にて意見をいただき、「豊平区高齢者見守りツール」が完成。

## 【取り組み】

配布先の意見や配布について委員より協力をいただいた。

配布先	配布数(うちラミネート数)	
	R1	R2
町内会連合会、単位町内会	3387(617)	24
福祉のまち推進センター	398(120)	0
民生児童委員協議会	108	92(42)
老人クラブ、サロン、地域ボランティア	745(22)	0
町内会未加入地区、マンション管理人	177(20)	39(4)
医療機関、札幌市歯科医師会、札幌市薬剤師会(薬局)	2796	383
介護支援専門員連絡協議会、在宅ケア連絡会	205	0
グループホーム管理者連絡会	340	0
豊平警察署	2000	0
学校、学生	785	160
認知症カフェ、認知症サポーター養成講座	177	65
金融機関、商業施設、イベント	1887(105)	42
区役所、社会福祉協議会、公共施設	954(1)	1

## 【R1年度】

14,789枚配布うち916枚はラミネート

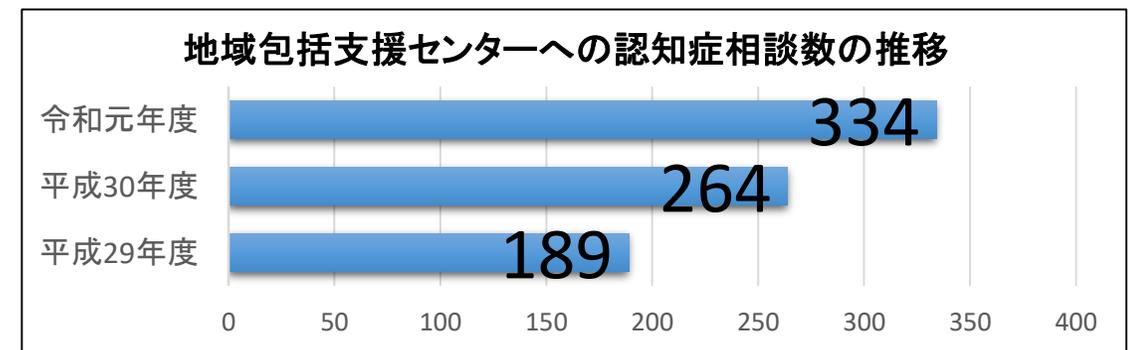
## 【R2年度(4月～9月)】

806枚配布うち46枚はラミネート

福祉まち、民児協、町内会等を中心にラミネートした見守りツールを配布し、委員交代の折に後任の方にツールをもって引継ぎを依頼

## 【配布の反応・成果】

- ・認知症に関する相談件数が増加した
- ・新たな配布や拡大配布の希望があった
- ・住民からは何度も繰り返しの説明や配布をお願いしたいとの話があった
- ・医師や病院スタッフへ配布することができ、ツールの内容について良いとの意見が聞かれた
- ・町内会未加入マンション管理人に配布し、全戸配布に繋がった
- ・一部の商業施設や金融機関では配布の協力が得られなかった



# 認知症サポーター養成講座と 見守りツール配布の実績・効果

- コンビニに見守りツールの配布を行った際、店員の方が認知症サポーター養成講座を開催した小学生の親であったため、スムーズに配布につながった。
- 企業にて認知症サポーター養成講座を開催し見守りツールを配布したところ、親の介護相談につながった。
- マンションに見守りツールを配布したことをきっかけに認知症サポーター養成講座の依頼につながった。

認知症サポーター養成講座と見守りツールを互いに利用することで、認知症の理解をより深めることができた

幅広い世代に広げていくのが大事

今後も継続して見守りツールを配布・配架し、認知症に対する正しい知識や理解をより深めていく必要がある。

# ②令和2年第1回 報告

## 全体討議1 自粛生活が高齢者に及ぼした影響について



### 1、社会関係

- ・自粛の為交流(家族、知人、近所、趣味活動等)が減った
- ・ほぼ自宅内での生活となった
- ・電話での連絡頻度が多くなった
- ・買い物の制約(近くの店にする、短時間で回数を減らす)
- ・受診を控えた



### 2、機能・健康関係

- ・疾病(認知症、血圧上昇、膝の痛み増強を含む)の悪化
- ・足が弱くなった
- ・横になって過ごすことが多い
- ・病院受診が出来ず、薬が切れてしまった
- ・物忘れが気になる
- ・食事の準備が億劫になる



### 3、支援関係

- ・サービス再開の目安が分からない(老人クラブ、サロン、趣味活動等含む)
- ・クラスターが発生している医療機関にかかっていたため、サービス事業所から受け入れを断られた
- ・家族支援が減った
- ・サービスを受けたくても(ヘルパー、デイサービス等)受けられない
- ・家族、近くの友人、知人の協力を得ている

### 4、精神状況関係

- ・今後のコロナの感染拡大、終息がいつになるか等の不安
- ・今まで通り外に出られない為、イライラする、ストレスが溜まっている
- ・家族を含め、他者との交流が少なくなった為、寂しい
- ・意欲低下

## 5、その他

- ・孫を預かることが増え、休む暇がないため疲弊しきっている
- ・生活が変わっている中でも、工夫して乗り越えようとしている(マスク作り、折り紙、散歩、部屋の片づけ等)
- ・特別給付金の相談
- ・コロナ関係の相談の為、保健所に連絡したが繋がらず、包括へ連絡した
- ・携帯電話をスマートフォンに替えた
- ・社協で実施の貸付に関する問い合わせ
- ・集会を中止していることで、このまま消滅するのではないか
- ・介護予防のチラシを会員(老人クラブやサロン)に配布したいので、予防センターに作成してほしい



### 会議での意見交換

感染予防に配慮しながらも  
いかに元の活動状況に  
近づけていくかが大事

元気な人ほど影響が大きかった

情報が行き届いていない方にどうやって届けるか

春ごろよりは気持ちが一緩んできている・・・  
冬になり感染者数が増えると言われている・・・

今までより  
高齢者のつながり・見守りが  
強化された面もある！

今まで作り上げた  
地域のつながりを  
途絶えさせてはいけない！

**集まれなくてもつながろう！**

**お手紙やオンラインで  
つながることができる！**

**気を引き締めて  
感染予防対策をしながら  
地域活動と両立！**

## 豊平区

### 豊平区第1地域包括支援センター

- 豊平
- 美園
- 平岸
- 中の島

### 豊平区第2地域包括支援センター

- 西岡
- 東月寒
- 福住

### 豊平区第3地域包括支援センター

- 月寒
- 南平岸

今までの取り組みを振り返り  
みんなで深掘りしたら、  
もっと共有できるのでは・・・



# 気になっていることはたくさんありました

認知症の理解不足



セルフネグレクト

お守り認定が多い

健康意識が低い

活動の場がない

ニーズに合ったサービスがない

介護予防の必要性の理解がない



重症化してから相談に至る

ネットワーク構築

担い手不足

課題が複雑化してから相談に至る

社会的孤立

未受診

家族に課題がある

支援拒否

経済的に困窮



疾病予防が低い

相談先の周知不足

困っている人を見つけられない

周知不足・偏り

金銭管理に課題あり



# おおきく3つに分類されました

早期相談・早期支援

介護予防

生活習慣病予防

支援拒否

活動の場がない

健康意識が低い

いる人を  
おれない

ニーズに合った

回覧

介護予  
性の理

り

重症化してから  
相談に至る

担い手不足

相談先の周知不足

お守り認定が多い

セルフネグレクト

ネットワーク構築

課題が複雑化して  
から相談に至る

社会的孤立

督促状  
金銭管理に  
課題あり

経済的に  
困窮

# 早期相談・早期支援について



## 【課題】

重症化してから相談に至る事例がある

## 【要因】

- ・相談のタイミング、相談先が分からない
- ・見守り体制が不十分
- ・異変に気付いたり、相談に至るまでに時間がかかる
- ・本人、家族が支援を求めない
- ・地域全体の認知症に対する理解が低い

## 平成28年度～令和1年度 豊平区地域ケア推進会議の取り組み

- 相談先の周知
- 見守りツールによる周知活動
- 認知症サポーター養成講座による周知活動  
(地域で活動される人、学生、企業、警察など)
- 認知症PJによる対応の調整
- 認知症を広く周知するためのイベント等
- ケア友による介護者支援
- 認知症初期集中支援事業



## 【望ましい姿・今後の課題】

認知症に対する偏見がなく、認知症になっても適切な支援を受けながら安心して暮らせる地域

# 介護予防について



## 【課題】

介護予防・セルフケアの意識が定着しておらず、要介護状態につながる危険性がある。

## 【要因】

- ・生活圏域に通える場所が不足している
- ・セルフケアが多様化しており、自分に合った介護予防方法を見つけられない
- ・負担感が大きいイメージがあり担い手が不足している



## 【取り組んできたこと】

- ・介護予防マップの作成
- ・事業所や企業等の空きスペースの情報収集
- ・地域住民への知識普及
- ・介護予防の講話
- ・こりめ貯筋体操やサッポロスマイル体操の実施
- ・介護予防教室の開催
- ・地域組織との連携を強化し、閉じこもり高齢者の実態把握
- ・予防センターやHARPが携わり、運動を取り入れた教室を新たに立ち上げ



## 【望ましい姿・今後の課題】

介護予防・セルフケアを理解し、自分に合ったセルフケアを選択できる。

# 生活習慣病予防について

## 【課題】

疾病予防の関心が低く、予防行動がとれないため、生活習慣病や認知症が重症化する可能性がある。



## 【要因】

- ・生活習慣病の初期の段階では自覚症状が乏しいことが多く、重症化の可能性を理解できていない等の為、受診行動がとれない
- ・保健・医療に関する知識を得る機会が少ない等の理由から、健康への関心が低い

## 【取り組んできたこと】

- ・特定健診受診勧奨の内容を含めた講話
- ・保健師による生活習慣病に関する講話
- ・見守りツール、医療連携シートの説明

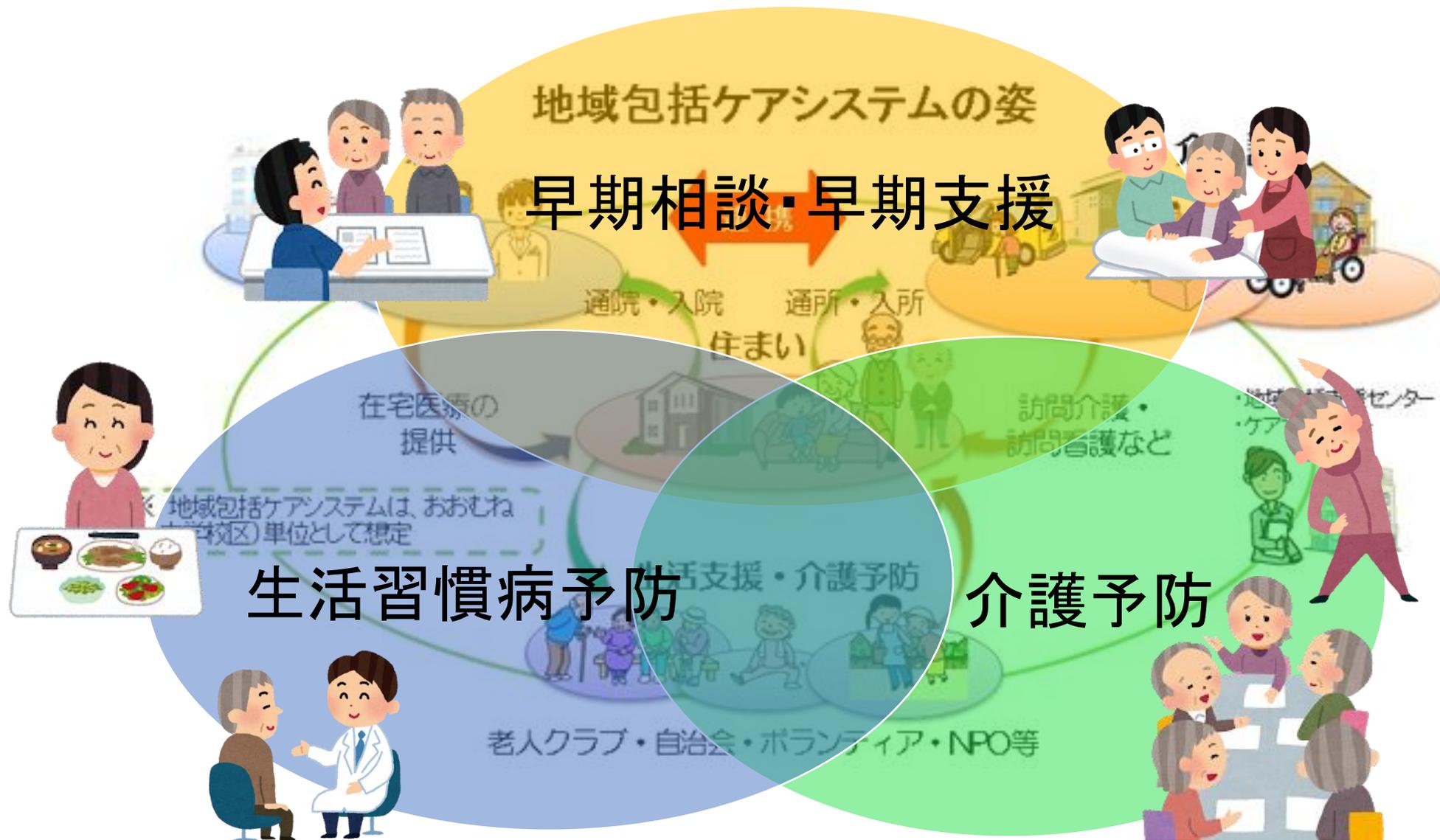


## 【望ましい姿・今後の課題】

生活習慣病の予防行動をとることができ、地域住民の健康寿命が延伸される。

# 地域包括ケアシステムの理念とその構築に必要な視点

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには・・・



# 地域ケア会議の活用



アイデアの  
提案・共有・実行



評価・修正

誰かが**問題意識**を持ち、それを身近な人と共有する

立場ごとの代表者で話し合いの場を持つ

小さな共有を地域の中で集約する

